

校訓『思いやり』 学校経営構想図

渋谷区立広尾中学校の教育目標
 人間性豊かで、知・徳・体の
 調和のとれた生徒を育成する。
 思いやりをもち、認め合うことのできる
 生徒の育成
 互いに学び合い、深く考える生徒の育成
 朗らかで、心身共に健康な生徒の育成

教育職員として(自己の使命を自覚)
 責任ある言動・サービスの厳正に期する
 教育課程の完全実施(公開授業、授業参観、
 研究授業、教育計画、週案提出)
 勤務時間の厳守(午前8時20分から5時05分まで)
 人事考課の実施(自己申告提出・実施)
 体罰・セクハラ厳禁 信用失墜行為の禁止
 通勤届けの厳守(原則、車通勤禁止)
 争議行為の禁止 秘密を守る義務
 私費会計の厳正(部活動等の決算報告)

目指す学校
 愛と汗と情熱を基調として
 学舎としての魅力と誇れる学校

学舎としての魅力とは

- わかる授業、興味をひく授業(確かな学力の向上)
- 自ら学び、考え、行動する力(生きて働く知力)
- 特色ある教育(中高連携教育、思いやりの心)

誇れる学校とは

- 生徒の天分を伸ばす学校(選択授業の充実)
- 夢、希望の持てる学校(自己実現・進路指導)
- 開かれた学校(家庭・地域との融合)

<具体的な内容>

- 生徒が目標を持ち、自己能力の開花に努めるとともに、日々明るく元気に登校できる学校
- 家庭、地域の教育力などを生かすとともに、保護者が安心して生徒を任せられる学校
- 教職員が生徒一人一人を温かく見つめ、授業では生徒が学び方の面白さに目を輝かす学校
- 秩序と潤いがあり、良き仲間として支え合い、競い合い、励まし合って健やかに成長できる学校

目指す生徒像

自ら学び、自ら考え、自ら判断し行動できる生徒
 優しく思いやりがあり、たくましく生きる生徒
 個性豊かで、創造力のある生徒
 豊かな表現力のある生徒
 きまりや規律を重んじ、社会生活に適応できる生徒

目指す教師像

生徒の良くなりたい気持ちを大切に
 生徒の実態から学ぶ
 本質から逃げないで、追求する
 ポストでベストを尽くす
 実践力、行動力がある
 組織的に行動できる
 研究、修養に励む
 創意工夫を生かす

学校の常識

学校事務・校務分掌
 見やすく、わかり易い内容のプリント等の作成
 区文書管理規程に基づき、起案し、手順に準じて手続きをとり、所定のファイルに保管する。
 諸表簿の管理の厳守(沿革誌、卒業生台帳、指導要録等)
 諸帳簿の管理の徹底(通知表、成績関係書類、個人情報等)
 分掌等は、全校的視野で発想、先取り、計画、協働を重点とする。
 会議の効率化
 計画的予算執行
 節約「紙・電気・水」

区民の常識

家庭・地域社会
 互いの教育機能を発揮し、健全育成に努める。融合活動、情報交換
 街の先生導入
 PTA活動の充実
 居場所づくり
 地域行事へ参加
 地域は教室、地域は家族(地域の宝を育てる)
 学校評議員
 校長の学校運営に助言、支援、参画
 評議員に相談(校長)
 学校評価
 学校運営
 連絡協議会
 地域の声を聞く
 学校の方針を地域に広める(地域と共に歩む)
 開かれた学校

生きて働く知力を高める

確かな学力の向上 ■ 豊かな心・天分の伸長 ■ 健やかな体の育成

<教科(必修・選択)> 興味をひく授業【論理的思考力、表現力を高める。】【聞くことを重視した指導】
 きめ細かな指導で、確かな学力を向上させる。(評価計画に基づいた指導)
 「熱中する・わかる・できる・表現する」授業の実現に努める。(授業充実プラン)
 魅力ある授業の要素 興味関心を大切 自発性を引き出す 体験的な活動
 個に応じた指導 環境構成を工夫 教師の協力的な指導

学び方を身に付けさせる方法 「課題意識 学習の仕方 自己評価」
 選択授業の充実 基礎・基本の徹底と個性・創造性の伸長を図る。
 中高連携教育校として、交流指導、交流活動、施設・設備の共用等の充実を図る。
 キャリア教育 自己理解、キャリアガイダンス、職場体験学習連続5日間、上級学校訪問、夢と希望を抱き自己実現を図る。(1年他律・2年自律・3年自立)

心の教育 道徳教育の充実(道徳の時間 内容項目の重点指導)、ハートフル活動、
 君はどこかでヒーロー・ヒロイン(思いやりの心、信頼関係を深める)
 奉仕活動 交流活動、地域美化活動、JRC活動、募金活動、校内美化活動など
 朝読書活動の充実 言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにする。
 諸行事を通じて 心身を鍛え育てる・連帯感・集団の規律・自主性・行動力を養う。
 人権教育の推進 いじめ・不登校の根絶に努める。【3つの運動】

<総合的な学習の時間(若木タイム)>

学習のねらい ・「生きる力」と「学び方」をはぐくむ。 ・課題解決能力を培う。 授業年間時間数 ・1年 70時間 ・2年 70時間
 学習の課題 人との関わり(全年) 生き方と職業(1年) 進路学習(1・3年) 学び方を学ぶ(1・3年) ・3年 70時間

人権・生命・安全第一

生活指導
 生徒の心をつかむ指導(ふれあい・足で稼ぐ)
 基本的生活習慣の確立(挨拶、礼儀
 時間、服装の徹底)
 規範意識、社会性
 挑戦の心を養う
 学年・学級経営
 生徒理解
 信頼関係
 生徒個々の能力、適性を生かす
 認め、励まし・助け合い・競い合いのある学年・学級(所属感・存在感のあるクラス)
 学びの環境づくり
 豊かな人間関係
 教師間の情報交換
 家庭との意思疎通

施設設備・教育環境

安全面、衛生面での点検、整備に努める。
 施設、設備の充実に努める。
 施設、設備の有効活用を図る。
 コンピュータ室の有効利用に努める。
 掲示の内容、方法を工夫する。
 (人権・言語環境に配慮)
 教室の環境整備
 「安らぎ、美、機能的、創意、新鮮、変化に富む
 教室設営」
 教材・教具の整理、活用、適正管理する。
 秩序・清潔・潤いのある学校

